

ハヤサイ! うち〜タイム!

No.62

5月
2021年

新良幸人 × 下地イサム



THE SAKISHIMA meeting

左/下地イサム 新良幸人/右

パーシャクラブ、ソロと様々なスタイルでエモーショナルな唄と三弦を奏でる石垣島・白保出身の新良幸人。デビュー以来、出身地・宮古方言でジャンルを越えた音楽に挑戦するオンリーワンシンガー・下地イサム。そんな二人が組んだ先島地方発のユニット。2008年7月に『SAKISHIMA meeting』、2010年には『THE RAINBOW』をリリース。県外でも精力的にライブ活動を展開し、これまでにフランス、スペイン、メキシコ、ジャマイカ、キューバ、香港、台湾等、海外でも公演を行なう。2012年12月にモントリオール国際映画祭で2部門を受賞した映画『カラカラ』のテーマソング『TOME DOME』を発売。2013年7月に初のアルバムにしてベストアルバム『THE BEST』をリリース。14年2月、NY・ワシントンDCでライブ。NY time 紙で絶賛され、同紙 WebSite に『Danny Boy』のPVが掲載されている。2017年3月には2nd アルバム『THE SILENCE OF SAKISHIMA』を発売、全国ツアーを行なう。

2020年には初のクリスマスソング『サーレンユナイ』『三太九郎兄小』を配信でリリース。

沖縄から全国、世界で活動中。

オキナワをもうちょっと知りたくなる フリーペーパー

クマノミデザイン

沖縄ビーチ巡礼

2・宮古島と多良間島

富山義則

フォトグラフィアー

1953年生まれ。フリーランスフォトグラフィアーとして出版を中心に数々の仕事をこなしながら、自然や歴史をテーマに数多くの写真展を開催している。1970年代から90年代にかけて人気を博したカウンターカルチャーを代表する別冊宝島の表紙や田舎暮らしの本などを手がけ、2016年には、2008年に生産が中止となった期限切れのボラロイドフィルムを使った写真集を出版するなど、この斬新な試みも注目される。

宮古島諸島ビーチの魅力

白砂の美しさで沖縄ビーチの
一、二を争うのは宮古島の与那覇
前浜かも知れない。いや、同じ宮
古島の砂山ビーチもきれいだ。甲
乙付け難いかな。白くて細かな砂
がさらさらしていて、歩くと気持
ちがよい。特に砂山ビーチは砂量
が多くてふかふかしているから、
くるぶしまで砂に埋まるほどであ
る。宮古諸島のビーチは砂質が白
くて細かいのが特徴と言える。伊
良部島も、下地島も、多良間島も
美しいビーチに恵まれている。

以前、宝島社の「田舎暮らしの
本」の取材でお世話になった宮古
島のパン屋さん「チエロー」のオ
ーナー夫妻は

「砂山ビーチやマイハマビーチを
見てこつちに引つ越してきたよ」
と話しているぐらい美しい海とビ
ーチに恵まれているのが宮古諸島
なのである。

出産率トップの島

しかし、特に印象に残る島が多
良間島だった。多良間島は出産率
が常に日本一、二という島でも知

られている。島を歩いてみてその
理由が何となく分かった。自然が
素晴らしいのは当たり前だが、
村のコミュニティがしっかりし
ている。子供がたくさんいても近
所の誰かが面倒を見てくれるそ
うだ。つまり子供は村で育てるよ
うなものなのだ。だいたいみんな
顔見知りなので、安心して子供を
預けたりできるという。母親の負
担が心理的にも物理的にも軽減さ
れている。それに、まだまだ観光
客も少ないので島の中の風景はと
にかくのんびりしている。島の時
計はゆっくり刻まれているのだ。

美しい自然の中で子供に囲まれて
のんびり暮らせるのだから羨まし
い。

多良間空港に着いてレンタカー
の事務所に連絡した。当時は島に
一軒しかレンタカー会社はなかつ
た。電話に出たオバアは、
「空港の駐車場に鍵の付いている
軽自動車があるから、それを使っ
ていいよ」

という。支払いをしないまま飛行
機で帰る人はいないのだろうか。
それとも、そんなことは気にしな
いのかな。撮影を終えて前泊港近

くの事務所を訪ねると、見るから
に人の良さそうな一人のオバアが
奥からでてきた。
「料金支払いたいけど、ここでい
いの」
「そうだよ、一日五千円、ガソリ
ン代も入ってるよ」
「はいこれ、五千円。オバアここ
ろで、乗り逃げ心配ないのかね」
「そんな人はいないよ。はいこれ、
おまけあげるよ。黒砂糖。体に良
いからよ」
おおらかな対応に感動してしまっ
た。

この日はちょうど旧の桃の節句
にあたる大潮の日だった。珊瑚礁
が現れた海岸では、たくさんの方
人がリーフの中のアワビやサザエ
などの貝を拾い歩いていた。中
にはウエットスーツを着たオジイが
潮溜まりに潜む島タコを狙ってモ
リを持って歩いている。この日は
「浜降り祭」という女子のお祭り
なので賑やかな浜だった。女子が
海岸に降りて海のものをとって食
べると一年間病気をしないとい
う言い伝えがあるらしい。レンタ
カー屋のオバアもこれから孫たち
とビーチパーティーに出かけるとう

しそうに話していた。島中がとて
も楽しみにしているようである。
伝統行事を大切に守ることでコミ
ニューティーの一体感が高まって行
くのだろう。

トゥブリ

ところで、多良間島のビーチは、
砂質が真白でさらさらしてとても
感触の良いことと、どの浜にも昔
の呼び名がついているのが特徴で
ある。浜の入り口には丸太を削っ
て作った簡単なネームプレートが
立っている。そこには「スシュキ
バマトゥブリ」と書いてあった。
トゥブリは・・・の方へという意味
の多良間島の方言だそう。昔の
集落から浜にでて漁のポイントへ
続く道を知らせる呼び名のことだ
という。この浜ではタコが捕れる
とか、向こうの浜では貝が採れる
とかの情報共有するには名前が
あった方が確かに便利である。昔
からの呼び名を残す島のやり方に
は大賛成である。ずっと残しても
らいたい文化のひとつだ。

「パイヌッジトゥブリ」という
ビーチを撮影するので駐車できる

場所を探していたら、軽トラック
があわてて入ってきた。何事かと
驚いたのだが、車から降りた一人
の若者が急いで砂山に上って沖の
方を見つめはじめた。何かあるの
だろう。気になった聞いてみた
ら
「だからよ。潮の具合を見てる
さ。潮が引いてきたら午後から仕
事休んで魚を獲りに行くさあ」
この浜が彼のお気に入りのポイ
ントだそう。
「隣の島影がくつきり見えると、
次の日は天気が悪くなるさ」
「台風でビーチの砂はいつも移動
するのよ。海に持ってきたり、
浜に戻ったりだ。この前の台風は
だいぶ砂を海に持ったさ」
いろいろ教えてもらった。
「次の台風でまた砂は戻ってくる
さ」と笑っている。

シマンチュは自然には逆らわな
い。海を敬い、共存することを知
っている。自然の膨大なエネルギー
の前では人の力は無力に近い。
沖縄のシマンチュの暮らしを見て
いると、みんなぞ知恵を出し合い、
自然とうまく付き合っていること

砂山ビーチ



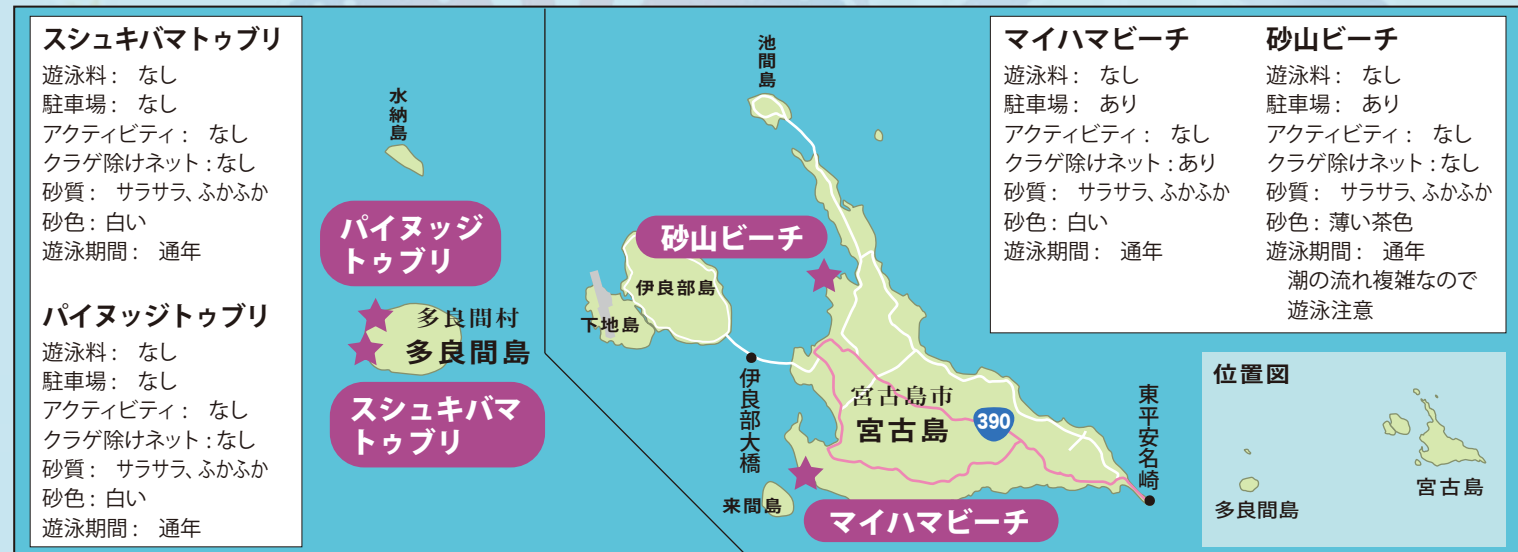
マイハマビーチ



パイヌッジトゥブリビーチ



スシュキバマビーチ





第43話 外人住宅

おもしろひそか

沖縄県出身、東京都在住。エプリスタの「スマホ小説大賞2014」にて角川ホラー文庫賞を受賞。『下町アパートのふしぎ管理人』シリーズでデビュー。その他、チャット小説アプリ『Deed』、DMノベルアプリ『TELLER』のライター。ゲームシナリオライター。

「ちょっと気になる場所があるんだよね」

沖縄旅行が決定すると彼女はすぐにスマホの画面を僕へ見せた。旅行者向けのサイトの画像が見えた。そこには「おしゃれな外人住宅エリアでお買い物」と書かれていた。

「外人住宅？ なにそれ」

画面の中には自然の緑の中にコンクリート造りの平屋が立ち並ぶ景色が広がっていた。

「昔……戦後？ に沖縄に住んでいた外国人用に建てられた住宅街だったんだけど、今はリノベとかしておしゃれなショップとかカフェとかがたくさんあるんだって」

画面をスワイプしてさまざまな画像を僕へ見せた。那覇からほど近い場所にあるその外人住宅地跡には確かに多くの店が立ち並んでいる。

「ふうん……」

「そんな露骨に興味なさそうじゃないだよ」

彼女は不満気だった。僕はただ

彼女が嬉しそうに見せる画像の中の異変だけを追っていた。

ゴールデンウィークの初日。僕はらは沖縄に到着し「通り観光を終わ、彼女が希望した外人住宅地跡に到着したのは夕方だった。沖縄の日は長くまだまだ外は明るい。少しだけ疲れた僕と比べて彼女の足取りは軽い。マップを

確認するとエリア全体を散策することになった。

確かに情報通り多くのショップがある。雑貨や洋服、美味しいそうなカフェ。そして沖縄の風景と交わる古いアメリカの香り。

そのどれもが彼女のテンションをあげるのに十分以上の役割を果たしていた。

買い物をし、スイーツなどを買って食べながら歩いていると、普通の民家もあることに気づいた。個人的な感覚ではあったが建物全体の三割くらいは実際に住人がいるように感じた。残りの七割はもちろん何かしらのお店をやっている。

青く雑草が茂る庭先で煙草を

吸う老婆と目が合った。

その庭先から繋がる門の付近は水浸しだった。すぐ近くには色褪せた青いバケツがある。

前から数人の観光客が歩いてくる。僕と彼女は道を譲るために道の端を歩く。

「あい、兄さん。その水……踏まない方がいいよ」

「え……？」

不意に話しかけられて足を止める。彼女は咄嗟に小さな水溜りの間を跳ねた。

老婆の言い方からすると、さっきまでその場に犬の糞でも落ちていたのかとも思った。

「あれ、ほら、兄さんにはあれ見えるでしょ」

老婆が道の先を指差す。

彼女は首を傾げたが、僕にははつきりとそれが見えていた。

子供のような大きさが明らかに人間とは違う。逆立ちしている子供のようなシルエットだが夕焼けよりも赤く逆立った体毛がまるで木のツルのように地面を這っている。

逆立ちしている足の膝あたりには大きな目がついており、それがこちらをじつと睨んでいるように見えた。

全身に鳥肌が立った。沖縄旅行へ来る前、彼女がスマホで見せてくれたサイトの画像にはこの「化け物」が何度も写り込んでいたのだ。

その邪悪な容姿は画像越しでもひしひしと伝わってきたのだ。

しかしどうやら彼女にはその姿は見えないようだった。もちろんこの画像を撮影した人も掲載編集した人にも見えていなかったのだろう。もしも見えていれば絶対に観光用のサイトに載せたりしない……。

だからこそ僕はこの場所へ来るのが嫌だったのだ。足が重かった。

まさか本当に思わなかつたが、もしかしたらアレの方から僕に近づいて来たのかもしれない。見えるのを感じ取られているのなら、考えられないこともない。

「あのマジモン……ああマジモンは沖縄の方言でお化けとか妖怪のことさあ。アレは綺麗な湧水が嫌いだからさあ。さっき家に入つて来ようとしたから湧水を掛けたわけさ。アレの穢れが水に混ざっているかもしれないから、踏まない方がいいよ。嫌なことが起こる

かもしれないからねえ」

ヒタヒタと近づいてくる赤い逆立ちのマジモン。

僕の引き攣った表情を見た彼女がTシャツの裾をぎゅつと掴む。「何か……悪いことするんですか？」

「悪いこと？ しなかつたらこの辺りはまだ人がたくさん住んでるさあ。住まなくなつてお店ばかりになったこと考えたら分かるでしょ。みんな寝る間に家に入られて大変な目に遭つたわけよ。あんたたち車で来てるの？ 車にもついてくることもあるみたいよ」

老婆はこともなげに言った。

マジモンの顔があるはずの部分は体毛で隠れて分からないが、笑っているように感じた。

「ここら辺は元々は全部山だったわけさ。アメリカが来てダイナマイトで山を壊すまで、アレはそこに住んでいたって言われてるよ。こは自分の縄張りだよーって言っているのかもね」

「そう……なんですね……」
徐々にその「マジモン」との距離



銀座わしたショップ 今月のおすすめ



ちんすこうショコラ ストロベリー

ファッションキャンディーより季節限定のちんすこうが入荷してきました。さつくりと焼き上げた、いちごのちんすこうを甘酸っぱいストロベリー風味のチョコレートでコーティングしました。春を感じられるおすすめ商品となっています。



銀座わしたショップ
YouTube チャンネル!

たるーの島唄コラム

第五十回

シマウタとタカマサイ

たるー（関洋）

宮崎県生まれ。広島在住。
琉球民謡協会教師。ネットでおなじみの「たるーの島唄まじめな研究」の著者。
広島で三線教室やMOO果報バンド」を主宰。



前回に引き続き2014年の私の宮古島・伊良部島から那覇、そして名護への旅の話をさせていただきます。

最初のきっかけは遙か南、宮古列島の伊良部島で歌われている神歌を聴いたことだった。おそらく500、600年前の、まだ琉球王朝が統一されて成立する以前から歌われているものが含まれるものだった。まさにその時代に宮古のアヤグ（歌）を沖縄本島で歌った痕跡が那覇市内にあるという。



タカマサイ公園にマサクの末裔の人々が建てた東家、拝所となっている。

「今帰仁ミヤークニ」は宮古から来た青年が歌ったアヤグを聴いた今帰仁の青年が故郷に持ち帰り作ったものという伝承を私は思い出した。もしかして。

早速訪れた「タカマサイ公園」と呼ばれる場所は、おもしろまちメデイカルセンターのすぐ西側にあ

1390年頃に宮古島から與那覇勢頭豊見親（通称マサク）という首領が中山察度王に朝貢（貢物を持つて王への忠誠を示すこと）に来た。戦火で荒れる宮古島に平和をもたらすために。その首領の従者タカマサイが毎晩宮古島に向かつてアヤグを歌っていた場所



ビルが立ち並び昔のように海は見えにくい、この先に泊港と海が見える。

600年も前の史実ではあるが二人の青年が故郷を想いアヤ

グを歌った場所が未だに大切にされていることに大きな感動を覚える。首領マサクの末裔にあたる方々がここを管理し整備されてきたというが、こんな場所が本土に、いや世界にあるだろうかと思う。よほど美しいウタであり声だったのではないかな。

しかしこの青年の歌がすぐに今帰仁に伝わったと考えるのは早計である。今帰仁ミヤークニは、現在琉歌形式（八、八、八、六文字）で構成なので、そのまま伝わったのではないだろう。琉歌の成立は少なくとも十七世紀頃だといわれているし。

ここからは空想の世界に入る。タカマサイのように宮古から沖縄本島に来た者は少なくはなかったはずだ。ある研究では宮古島をサバニという小舟で出港すると星を見ながら二晩で那覇港に着く航路があったという。繰り返して何年に

もわたって本島に来た、美しい歌、メロディーは人々を魅了しただろう。そして流行歌にもなったのではないかな。だが消えてもいく。

現在の歌謡曲の世界でも「ウェーブ（波）」という言葉があるが、若い人々が新しい価値観で新しい歌を波のように繰り返して作り、それが流行すると新しい分野が生まれてくることもある。

宮古島からの来た人々の歌が長年、波のように繰り返して本島の人々に影響を与えて新しい歌が生まれたのかもしれない。

空飛ぶあっちゃんの

自由発想沖縄料理

〜食は笑顔運び心を紡ぐ〜

第32回 高山厚子

たかやまあつこ

1943年沖縄県旧羽地村（現在名護市生名護高校、琉球大学卒。元東京都小学校校長。沖縄料理研究家、修学旅行アドバイザー、執筆、講演活動、料理教室、自宅&出張等で全国を飛び回る。
NHKワールド・あさいチ等テレビ出演多数。
・琉球大学同窓会関東支部長
・著作「緑のカレーの恵みを食べよう」他
沖縄料理を学びたい人は、料理教室へご参加あれ！
有楽町線・副都心線平和台駅徒歩5分



空飛ぶあっちゃんのブログ
沖縄料理発信中

沖縄の太陽が燦爛と光を放っているような、真黄色な「やんばるターメリック（ウコンの粉末二種（黄金ウコンと秋ウコン）が、沖縄名護市の渡具知さんから届いた。直ぐ

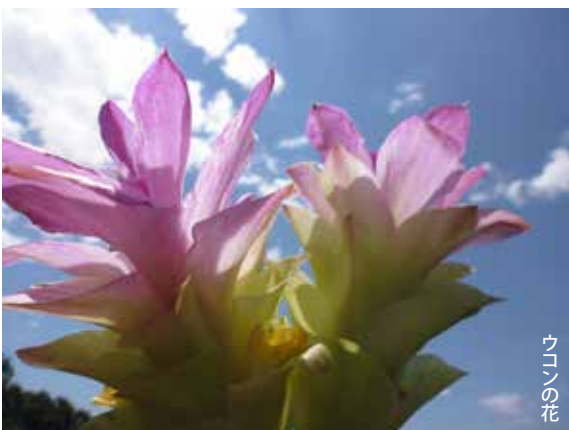
に開封し匂いを嗅ぐ。匂いだけで健康になりそう



な気分になった。ほら見てみて、真っ黄色な、太陽の光のようなケーキと沖縄風炊き込みご飯ができた。



出来上がったケーキを見ただけで、ワクワクとチムドンドンしてきた。さつそく、粉末も見せながらお裾分け。み〜んなびつくり。「えっ？これがターメリック？あのカレーの？」
「えっ、ターメリックってウコンなの？」
あら、意外と知らない人が多いのに、私がびっくり。そうよね、皆カレーがウコンの色だと知っているけど、ケーキに使うなんて知らないよね。沖縄では、ウッチン茶や布の染色等々、色々利用されているのね。沖縄では知られていても、まだまだ、認知度が低いのだねえ〜！
実は、ガチマヤーあっちゃんは、15年以上前にね、沖縄の大企業の依頼を受けて、ウコンを日常の料理に取り入れようと、色々な料理



ウコンの花

を開発していたのよ。その頃、沖縄では、ウコン栽培が盛んだったの。琉球大学が発酵ウコンを開発して、注目を浴びてい

ターメリック」として商品化したのです。しかも、有機栽培、ほんまもんウチナーウコンです。

ウコンは、沖縄ではウッチンと呼ばれていたの。ターメリックは英語の名前だよ。

沖縄では、昔から、「ウッチンはクスイムンだよ！身体にいいよ」と、どこの家でも、根っこを泡盛につけたり、乾燥させ、粉にしたものお茶にしたりして飲んでいたのよ。原産地はインドでショウガ科、多肉の根茎にクルクミンという成分が多量に含まれているんだって。大交易時代に琉球に伝わったそう。当時、琉球産のウコンは、品質が良く高値で取引されたとか。そう、その品質が、今、又、蘇ったのよ！

たのです。ところが、台風や外国産の進出により、いつの間にかウコン畑が減少。今回、長寿の里の大宜見村が再び原種を復活し、それを名護市の（有）渡具知が「やんばる

沖縄の燦爛と輝くあの太陽のエネルギーと青い碧い海のミネラルの大地が、再び、良質なウコンを

日常使いに便利な
ウコン塩とウコン砂糖を
作りましょ！

ギネスに世界一の塩と言われている「ぬちまーす」の場合は、ただ混ぜるだけです。他の塩の場合は、フライパンで焼き塩にして水分を蒸発させてウコンを好みの量加えるといよ。



最良の中の最善を尽くす
有限会社渡具知

料理の詳細を知りたい方は、空飛ぶあっちゃんのブログをご覧ください！

こちら オキナワデコ

#14 編集部

ハイサイ！1958(昭和33)年創刊の写真月刊誌、オキナワグラフ編集部です。4月は清明祭(シーミー)シーズンでしたが、今年は例年のようにお墓の一角が大渋滞するような人の出は見られなかったなあ：聞けば一緒に住んでいる家族だけでお墓参りをし、ウサンデー仏前から下げた重箱やオードブルを家でいただく人たちが多かったようです。

この時期にどっと流通量が増えるのが「沖縄天ぷら」。昔から行事料理の重箱に収まっていた角棒みたいな天ぷらが、広く庶民の間に普及したものです。でも、懷石料理につきものの江戸前天ぷらを思い浮かべた方は「は？何このアメリカンドッグみたいな」と思うかもしれません。ふわふわのコロモに庶民的な具材：

立ち位置としては「沖縄のファストフード」と呼ぶのがしっくり来ます。上間沖縄てんぷら店を運営する「上間フードアンドライフ」の上間喜壽(よしかず)会長は「具材は添え物。コロモが主役」と言い切る潔さ(笑)。近年では同社と沖縄ファミリーマートのコラボにより、コンビニでも沖縄天ぷらが買えるようになりました。オキナワグラフ5月号では、このたび同社の社長に就任した妹の園子さんを表紙に掲げ、県外市場を見すえた戦略を語っていただいています。

さらに「コロモが主役ならば」と、薄力粉を作っている沖縄製粉の工場にも潜入しました。ウチナーンチュにはおなじみの黄色い袋「羽衣」が生まれるまでを、文字通り「粉骨砕身」取材しています。余談ですが同社の社史に「羽衣は1958年4月に誕生」と書かれていまして：オキナワグラフと同年同月の生まれなんだなあと感慨も新た。羽衣と同じくらい普及したら、編集部もエーキンチュ(金持ち)になるだけだなあ(おい)。

昔から結納の際に揚げられる「カタハランプー」についても、琉球料理保存協会の安次富順子理事長にその成り立ちをお聞きしています。そして安次富先生のお母さま、新島正子先生が創設した沖縄調理師専門学校で実際に揚げていただきました。銀天街の「天ぷらの妖精、ぷらくくん」、関東圏でも沖縄天ぷらが買える銀座わたしの「CAFE NCHU」や鶴見の「おきなわ物産センター」まで取材した、まさに油まみれの1冊です！



コロモふわふわの沖縄天ぷら(てんぷら ふくや)



天ぷらの妖精、ぷらくくん



カタハランプーの成り立ちを語る安次富順子先生



第13回沖縄国際映画祭の大崎洋実行委員長(吉本興業ホールディングス代表取締役会長)



A4変形判 全64ページ
定価726円(税込)
お問い合わせ：新星出版
TEL 098(863)3021

B4判 全64ページ
定価1,100円(税込)

好評発売中

オキナワデコ 増刊 首里城再録
— 読み返す60年 —

二見情話 交通安全 ドライブすると音楽が？



二見情話歌碑・関洋さん撮影



三線教室で人気の唄の唄。一つに「二見情話」があります。二見美童やだんじゅ肝美らさ海山の眺め他所に勝てヨ

この唄は戦時中二見に疎開した照屋朝敏さん

(首里出身)が、お世話

になった二見の人々への感謝の気持ちをこめて作

られた唄で、二見の人情

や自然を讃えています。

とても愛されている唄

で「二見情話大会」は、

例年盛り上がりを見せて

います。照屋朝敏さんが愛した二見は名護市の東海岸にあり、二見公民館には歌碑があります。三線愛好者が訪れたい場所の一つです。

歌碑を後にしたらドラ

イブしていただきたいの

が、摩訶不思議なメロデ

ィーロードです。約34

0メートルの区間の道路

に溝が刻まれ、タイヤが

その上を通ると音が出る

仕組みになっており、車

が通過すると二見情話の

唄と三線が約30秒間流れるのです。すごい道路です。場所は二見公民館から近い国道331号線です。

聞きやすいスピードは

約40キロだそうですから、

ついつい出したスピード

も緩やかになりそうです

ね。風光明媚な名護の道

を、急いで走るのはい

たないです。のんびり

走って楽しみましょう。



ナゴラブ
YouTube
チャンネル



ナゴラブ
WEB

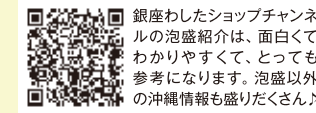
提供 ナゴラブ

名護市は、昭和45年8月に名護・屋部・羽地・屋我地・久志5町村が合併し誕生しました。2020年8月1日に市制50周年を迎えました。



銀座わしたシヨップ本店の「泡盛さん」こと、名物泡盛案内人・藤原さんからオファーをいただき、わしたシヨップのチューブチャンネルに出演させてもらった。飲んだり、喋ったり、笑ったり、スベったりとワチャワチャ楽しいので、よかったらご覧ください。

る人に出会うことがある。まあ気持ちにはわかる。ドヤ顔で言うてる人の多い「タイ米オンリー」と違って、そもそも泡盛に関心がない人からの誤解なので、それはもう仕方がない。ただ、東京にいると酒屋さんや飲み屋の店員さんから不意に「泡盛はサトウキビでできててねえ」と言われることもあるので、油断ならない。



銀座わしたシヨップチャンネルの泡盛紹介は、面白くて、わかりやすく、とっても参考になります。泡盛以外の沖縄情報も盛りだくさん！



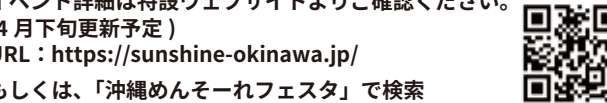
第13回沖縄めんそーれフェスタ

約2年ぶりに池袋・サンシャインシティに「沖縄めんそーれフェスタ」が帰ってきます！ 昨年はオンラインでの開催となりましたが、今年は沖縄めんそーれフェスタの代名詞である「食」「芸能」「観客」が一体となった聴きごたえ、見ごたえのある伝統芸能や美味しい沖縄料理もお楽しみいただけます。みなさま是非お立ち寄りください！

開催日：5月28日（金）～6月6日（日）
会場：サンシャインシティ（東京都豊島区東池袋三丁目1番）
イベント詳細は特設ウェブサイトよりご確認ください。
（4月下旬更新予定）
URL：https://sunshine-okinawa.jp/

もしくは、「沖縄めんそーれフェスタ」で検索

※サンシャインシティでは、新型コロナウイルス感染防止のため、様々な取り組みを行っています。詳しくはサンシャインシティ公式ウェブサイトをご確認ください。



ボーダーインクの本 電柱通りにある沖縄の出版社

『首里城シーサーと脳梗塞リハビリ 美ら島を妻と歩む』



ボーダーインクの本は、ホームページから購入できます▶

美ら島色に染められて、
よ～んな～沖縄暮らしは
続くよ、いつまでも。
きわめてユニークな川柳
的エッセイ第二弾、登場。

松下武著
定価 1,650 円（内税）



OKINAWA オススメ情報

リトルはいさいFESTA 2021

「はいさい FESTA」は音楽・映像・食・酒・伝統芸能が満喫できる首都圏最大級の沖縄イベントとして毎年GWに開催していますが、今年は新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、「リトルはいさいFESTA」として実施します。会場となる川崎駅前の商業施設「ラ チッタデッラ」にて沖縄をテーマとした飲食フェアなどを開催し、バラエティー豊かなメニューをご提供いたします。またGW期間限定の「はいさいFESTAマーケット」では沖縄人気商品が集まった物産展やご当地グルメなどのミニマーケットもお楽しみいただけます。ぜひこの機会に、チッタおススメのオープンモールを活かしたテラス席の青空の下で沖縄グルメや旅気分をご堪能ください！本開催は9月を予定しております。



開催日：リトルはいさい FESTA 2021 5月1日（土）～5月31日（月）
第18回 はいさい FESTA 2021 9月開催予定
会場：チネチッタ通り商店街／ラチッタデッラ（川崎市川崎区小川町4-1）
URL：https://lacittadella.co.jp/lp/haisai/
※今後の新型コロナウイルスの情勢によっては、中止・延期する可能性があります。

※開催について主催者にご確認の上お出掛けください。
情報提供（一財）沖縄観光コンベンションビューロー東京事務所



沖縄観光PR大使
花笠マハエ

THE SAKISHIMA meeting TSm TOUR2021



THE SAKISHIMA meetingさん TSm TOUR2021グッズを3名様に！ 5月の読者プレゼント！



プレゼントはネックウォーマーのネイビーとグレイとCD (THE SILENCE OF SAKISHIMA) を各1名様

～THE SAKISHIMA meeting TOKYO/2Days～
■日時：2021年5月12日（水）・5月13日（木）
両日ともにOPEN 17:30 START 18:00
■会場：南青山MANDALA ※両日50名様限定
■料金：前売り¥5,000 当日¥5,500 ※要1ドリンク別途（全席自由・整理番号有）
■予約開始日：4月17日（土）
■チケット予約WEBSITE：
5/12 Day1 https://tiget.net/events/128663
5/13 Day2 https://tiget.net/events/128664
■電話お問合せ：南青山MANDALA 03-5474-0411

～THE SAKISHIMA meeting NAGOYA/2Days with 川原大輔～
■日時：2021年6月1日（火）・6月2日（水）
両日ともにOPEN 18:00 START 19:00
■会場：オキナワサインバーKOZA
※両日30名様限定 1コール4枚まで
■料金：前売り¥4,000 ¥4,500 ※要2オーダー（全席自由・整理番号あり）
※1コール4枚まで ※整理番号順入場 OPEN10分前に整列して頂きます。
■予約開始日：4月20日（火）
■チケット予約WEBSITE：
PC http://www.a-koza.com/mail.html
スマホ http://www.a-koza.com/sp/mail.html
■電話お問合せ：AサインバーKOZA 052-221-5244

- 《応募方法》
1. LINE公式アカウント『ハイサイ!ウチナータイム!ファン倶楽部』にご登録してください。
2. 5月14日（金）に、プレゼントの“合言葉”を送りますので、それをメールにてお送りください。
締切 5月16日（日）

LINE公式アカウント
ハイサイ!
ウチナータイム!
ファン倶楽部



・当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。 ・皆様からご提供いただいた個人情報については、利用目的以外の目的では利用いたしません。

YouTube ハイサイ!ウチナータイム! 編集長 宮里英克Okinawa!チャンネル おかげさまで登録者5,000人を突破!

編集長宮里 で検索!



ゲストをお招きしてのトークや、
三線練習動画など、楽しい
コンテンツがいっぱい。

三線練習動画のリストはこちらを→



緊急告知!

ハイサイ!ウチナータイム!が
7月号から完全Web化へ!?



LINE公式アカウント
ハイサイ!
ウチナータイム!
ファン倶楽部

お早めにLINE登録をお願いします!!

詳細は6月号で





宮里英克の編集長通信

5月です。遊びに行きたいGWですが、昨年に引き続き今年もステイホームです。沖縄イベントも中止となるなど、いまだ厳しい状況です。昨年の今頃、ぼくは何をしていたかなと振り返ってみると、三線練習用のYouTube動画を毎日投稿していました。そのYouTubeが、おかげさまで登録者5000人を超えました。ありがたいです。自宅にいながら繋がっている。そんな感覚に救われたと思っています。昨年の5月号のこの通信で「僕らは歴史の中に生きている。振り返った時に、新しい時代へ変わるきっかけだったと思うのだろうか?」と書きました。1年経ち、弊誌も変化をします。7月号から現在の紙版を廃止し、完全Web化とします。手元でいつでも見やすくお届けできるようにしていきます。紙の愛着はあるので、季刊での発行など検討しております。紙版は次回6月号が最後です。 宮里英克オフィシャルサイト→

広告掲載 1万円から!!

LINEなどのSNSとも連動。
効果的に沖縄ファンに届きます。
お気軽にお問合せください。

フリーペーパー「ハイサイ!ウチナータイム!」の作成につきましては、可能な限り正確を期すように確認作業を行っておりますが、記載の内容と実際の内容に相違があった場合も一切の保証はできません。ご了承の上ご利用ください。
また、イベント等が天候等の理由で内容が変更や中止となる場合もありますので、主催者または問合せ先までご確認の上おかけください。

■編集 クマノデザイン編集部 宮里英克 ■タイトルデザイン 岡山進矢 ■TEL 080-6636-3835
■発行 クマノデザイン 千葉県松戸市本町17-11 芹澤ビル 6F ■Email info@miyazatohidekatsu.com

お問合せフォームへ

